

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

国連が定めた持続可能な開発目標であるSDGsの趣旨に賛同し、魅力ある地域の社会資本整備を担う技術集団として、変わりゆく時代に適応する技術の進歩を図り続け、安心・安全な環境整備の構築を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	二酸化炭素排出量の削減	2026年 2023年実績比1%削減
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	社員の働きがい向上や健康増進	2026年まで健康経営優良法人認定の継続
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	防災・災害に対応した設計	設計件数 2023年19件→2026年までに累計40件

<パートナーシップ>

地域、お客様、協力企業との信頼関係構築により地域発展へ寄与するだけでなく、社内においては従業員が働きやすい環境整備に努め、持続可能な社会づくりの実現を目指す。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・二酸化炭素排出量の削減 2024年から算定システムを導入。削減に向けた具体的な取り組みの実施が不十分であった為目標未達。	二酸化炭素排出量を2021年度より計測、排出量を削減する	計測未実施 2024年よりCO2排出量算定システム導入
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・社員の働きがい向上や健康増進 ワークライフバランスの推進や、従業員の健康づくりに対する具体的対策に取り組み、目標を達成できた。	2023年までに、健康経営優良法人の認定を受ける	2022年に健康経営優良法人認定済み
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・防災・災害に対応した設計 防災、減災に向けた設計に取り組み、目標を達成できた。	設計件数:10件(年間)	2021年度 15件受注 2022年度 10件受注 2023年度 19件受注

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。